民主大宮
NO.105
2007年 5月
日本共産党大宮支部
電話(52)2422
FAX(52)2471

日本共産党・金子卓議員

市が「市民バスに関するアンケート調査」を実施

「高齢者の方々にも配慮したアンケートを実施したいと考えています。（略）運行方法、運行形態についても、これまでの運行実績、あるいは意見・要望等もふまえたなかで、アンケート結果等を加えて、最良の常陸大宮市にあった運行方式を見いだしていきたいと考えています。」――3月議会一般質問答弁

市民バスの利用状況は大宮地域だけをみますと、7月から今年1月までの大宮地域の利用者数は2230人、132日運行ですから、1日の平均利用者数は16・9人です大宮地域は、4コースをそれぞれ3往復していますので、走っている市民バス1台での利用者数は平均1・4人です。（企画課の「市民バス利用状況集計表」から計算）

しかし、大宮地域でも、市民バスを必要とする市民はもっともっと多いのが実情です。

日本共産党の金子卓議員は一般質問で、交通システム全体を見直し、市民バスを改善することは急務の問題だとのべ、市民バス改善のために、どのような方法で、利用したくても利用できない市民の意見・要望を把握するのか質問しました。

総務部長は、「特に交通弱者といわれている高齢者の方々へのアンケート調査は必須であると認識しています」と答えました。

3月28日の第6回市内循環交通システム検討委員会で、市が提起した「市民バスに関するアンケート調査」を実施することが決まりました。

アンケートの内容は、「市民バスを利用したことがあるかどうか」を問い、利用したことの無い方には「利用しない理由」、利用したことのある方には「運行時間帯」「運行本数」「所要時間」「運行コース」「停留所」等についてです。

アンケートは市内全域を対象として、2000人を無作為抽出し、郵送により配布・回収をします。半数の1000人は高齢者から抽出されます。

独自のアンケートをもとに「乗合タクシー方式」を求める

現在の市民バスの運行方式である、「固定ルート型」の欠点は、バス停から離れた方は利用できないということです。このことは、利用者が高齢者が多いという点から大きな問題です。

金子議員は議員活動としておこなった「市民バスの改善に関してのアンケート」の結果をもとに、市民バスの運行にITを活用した電話予約による乗合タクシー方式（デマンド型）を導入するよう強く求めました。

総務部長は最後に、標題のように答弁しました。

「民主大宮」に刷り込んだアンケートは65通返送されました。アンケートに書かれた主なご意見を紹介します。

【利用したくても利用できない理由】
○市民バスが通っていない。
○バス停まで歩いていけない。
○停留所までの歩行が困難（高齢と障害）
○近くに停留所がないため利用できない。
○乗車する場所が遠くて（特に雨の日など）利用できない。
○目的とするところまで行かなくて結局歩くことになるため年寄りには不便。
○乗る場所と時間があまりわからない。

【市民バスについてご意見・ご要望】
○私は運転免許もなく無料市民バスは本当に助かっております。高齢者の人達も喜んでおります。
○本当にたすかっています。なくならないことを願っています。
○市民バスなんてお金のむだづかいだいらない。
○乗客が少ない――空気バスとも云われている。
○現在の方式ならやめたほうがよいです。もったいないです。
○誰も乗ってないバスを見るのはいやです。

※現在の市民バスの具体的な改善意見はまとめて担当課に届けました。

宮の郷工業団地内に計画されているPCB処理施設「県は許可する考えはない」と答弁

金子議員は一般質問でPCB処理施設の問題を取りあげ、新聞報道された「用地を分譲しない」との県の方針について確認を求めました。質問に対し、市民部長は、「県の企画部事業推進課に確認したところ、許可する考えはないとのことです。また、事業計画者に対しても許可する考えのないことを伝えてあるとのことです。」と答えました。

市田書記局長がお話しします　日本共産党演説会

6月6日(水)　午後7時～（6時30分開場）
水戸市民会館大ホール

ぜひ聞きにきてください

○お話しする人
市田　忠義（党書記局長・参院議員）
紙　智子（参院議員・比例代表予定候補）
田谷たけお（党県委員長・参院選挙区予定候補）

日本共産党演説会のお知らせをします。　主催 日本共産党茨城県委員会 ☎029(247)6523

「乗合タクシー方式を取り入れることを求める請願書」は、3月議会でも継続審査

昨年の12月議会に提出され継続審査となっていた「市内循環交通システムのなかに乗合タクシー方式を取り入れることを求める請願書」（新日本婦人の会、2081名分の署名を提出、紹介議員は金子・堀江議員）は3月議会でも閉会中の継続審査となってしまました。

総務常任委員会は、5月10日委員会を開き、継続審査となっている請願の審査をおこない同請願を「不採択とすべきもの」と決しました。また、3月議会に提出され同じく継続審査となった「市議会議員選挙の選挙公報発行に関する請願」は「採択すべきもの」となりました。

これらの審査結果は第2回定例議会初日の6月6日（水・午前10時開会）の本会議に報告、全議員で採決されます。多くの方の傍聴をお願いします。

＊3月議会に、342名の署名を添えて「選挙公報発行に関する請願」（代表・切石幸雄さん、紹介議員は金子・堀江議員）提出。県内32市のなかで議会議員選挙の選挙公報発行の条例が定められていないのは当市を含め4市のみ。

43年ぶりの学力テスト　県内13市町村が無記名の「番号方式」で実施

4月24日に実施された全国学力テストは、参加した公立小学校の約24%が番号方式を採用。茨城県では13市町村が無記名の番号方式で実施しました。常陸大宮市は文科省の方針通り記名でおこないました。

6月6日から第2回定例議会

第6回定例議会は、6月6日から6月21日まで開催されます。傍聴をお待ちしています。請願・陳情は、5月30日までにお願いします。

いまこそたしかな野党が必要です
しんぶん赤旗
日刊●月2,900円
日曜版●月 800円
申込先
金子卓議員
(52)2422

第1回定例議会は、3月6日に開会、26日閉会しました。

今議会の傍聴者は、議会初日の6日が1人、8日が0人、一般質問の16日が16人、19日が28人、26日が4人でした。常任委員会の傍聴者は議員を除き、9日の生活文教常任委員会が2人、12日の総務常任委員会が4人でした。

3月9日の予算総括質疑で、これまで「月4枚」と制限されていた福祉タクシーの利用制限がなくなり、1年間48枚がいつでも使えるようになることがわかりました。金子議員は、「利用制限」をなくすよう福祉タクシーの改善を求めてきました。

定率減税全廃の影響額の質問で、18年度と比べ約8200万円の増税になることが明らかになりました。

福祉の問題では、昨年の定率減税半減によって所得税が増えても保育料が値上げにならないような措置をとることを求めました。障害者自立支援法による利用者負担軽減をはかるための独自施策が多くの市町村でおこなわれていますが、当市でも軽減策を考えているのかどうか、また市の身障者センター作業所の利用負担がこの4月から実施されることで、何らかの軽減がされるか質問しました。保健福祉部長は、「軽減策を検討している」と答えました。

議会最終日、一般会計ほか新年度予算の採決がおこなわれ、日本共産党市議団は、市民バスを現在の固定ルート型運行方式からより便利な乗合タクシー方式に見直すなどの施策のない一般会計、国民健康保険特別会計（事業勘定分）、農業集落排水事業特別会計、介護保険特別会計、簡易水道事業特別会計、上水道事業会計の各予算に対し、それぞれ分担して討論をおこない反対しました。

一般質問　建設工事の入札問題を質問

【金子議員】全国各地で公共工事発注に伴う事件が後を絶ちません。当市において、公共事業の入札の全体像が明らかにされていません。予定価格に対する落札率、業者ごとの落札率、また契約額の総額を質問します。

【内田助役】落札率については件数の平均ですが、平成17年度は95・59％、平成18年度は2月末現在で93・80％となっています。また、業者別契約額との質問ですが、その内容等は定例議会で、行政報告しています。

【金子議員】私は、当市の入札の全体像を知らせる、透明化をはかるという意味で総額を聞いています。今議会初日に出された行政報告までの今年度の建設工事契約を集計してみますと契約額の上位の業者は次のとおりです。

建設工事の業者別契約額　H18年度（2月末現在）、100万円以下切り捨て

	第1位	第2位	第3位
大宮地域	瀧工務店 8件、2億 200万円	小林工務店 4件、 9400万円	増子建設 3件、8300万円
山方地域	中島工務店 9件、 8800万円	掛札建設 5件、 4100万円	茨水建設 4件、3100万円
美和地域	龍崎工務店 9件、1億5200万円	那北建設 6件、1億2100万円	若菜工務店 7件、6300万円
緒川地域	片岡組 15件、1億9000万円	佐藤建設 5件、 8200万円	桑名工業所 5件、4600万円
御前山地域	長山工業 6件、 8000万円	岡崎工業所 7件、 6500万円	吉井工務店 3件、2800万円

それぞれの落札率は平均すると、98・01％から89・16％です。山方地域の契約額上位2社が平均落札率で90％を切っていました。

【金子議員】当市の指名競争入札ですが、Aランクの業者がCランクの標準発注金額、土木一式工事では700万円未満、建設工事一式では700万円未満、舗装工事では500万円未満、水道施設工事では700万円未満の工事まで受注しています。

例えば、大宮地域の土木Aランクの業者が予定価格250万円台の農道改良工事を受注。美和地域の建設Aランクの業者が170万円台の建物補修工事を受注。緒川地域の土木A建設Aの業者は140万円台の排水整備工事や240万円台の屋根改修工事を受注。戸別浄化槽設置工事は土木Aランクの業者が受注しています。これらの工事はランクの低い業者でもできるのではないでしょうか。

これらを改善するためにはランクを厳正に守った条件付の一般競争入札を導入することが必要と考えます。また、現制度であってもAランクの業者がCランクの工事を受注しないようにし、小さな業者の受注機会を確保すべきと考えますがいかがでしょうか。

【内田助役】今後検討させていただきます。

くらしの相談は
お気軽に

(52)2422 金子卓議員

2007年度 建設事業の概要（大宮地区）

❑**2007年度の常陸大宮市予算の総額は、378億9386万円**（一般会計と特別会計の合計）
一般会計は205億8000万円（前年比98.3%）

事業等の概要 ※H19年度当初予算資料より工事請負費のみ記載	事業費 単位:千円
■一般会計	
カーブミラー取付工事	584
防犯灯設置費	1,092
児童厚生施設（西小・学童保育）等整備工事	18,800
上村田農道法面保護工事	1,900
小野農道改良工事	8,000
塩原農道舗装工事	1,530
北塩子農道　〃	1,790
岩崎農道改良工事	14,000
東野農道　〃	26,000
上岩瀬農道　〃	17,500
上岩瀬農道　〃	27,500
小祝農道　〃	14,000
富士見台農道　〃	12,000
幹線市道舗装補修工事	10,000
市道随時改良工事	5,000
安全施設設置工事	3,000
5332号線（若林）道路改良工事	10,000
2－26号線（上村田）　〃	10,000
1－6号線（八田）　〃	30,000
市道改良舗装工事	6,000
2－25号線（西塩子）道路改良工事	10,000
3002号線（石沢）　〃	10,000
1702号線（久慈岡）　〃	10,000
1604号線（塩原）　〃	7,000
3358号線（泉）　〃	20,000
2074号線（栄町）　〃	20,000
4287号線（小野）　〃	7,500
1－8号線（若林）　〃	30,000
6638号線（上大賀）　〃	10,000
6936号線（鷹巣）　〃	16,000
2692号線（中富）　〃	8,000
2529号線（下岩瀬）道路舗装工事	4,000
小河川護岸工事	4,000
街路植栽工事	200
人工芝張替工事	5,887
桜の丘住宅集会施設屋根改修工事	2,380
防火水槽新設工事	7,350
防火水槽解体撤去工事	420
災害出動灯撤去・新設工事	2,493
小学校空調システム整備工事	26,500
上野小学校消火栓設備改修工事	1,990
大宮小学校給食用エレベーター改修工事	7,674
小学校電気設備改修工事	2,520
大宮中学校部室倉庫改築工事	8,800
大宮幼稚園舎屋根塗装工事	1,418
公民館駐車場等整備工事	1,538
文化センター大ホール舞台設備改修工事	3,763
文化センター屋根防水・塗装工事	31,327
■公共下水道事業特別会計	
公共下水道管渠布設工事	290,900
公共下水道取付管工事	1,000
■公営墓地特別会計	
公営墓地駐車場整備工事	2,468
■農業集落排水偉業特別会計	
岩瀬集落排水管路工事	177,000
岩瀬集落排水処理施設工事	136,000

事業等の概要	事業費
■上水道事業特別会計	
高渡取水場ポンプ制御盤改修工事	30,000
高渡取水場ポンプスクリーン及び取水ポンプ交換工事	5,000
第1浄水場次亜注入ポンプ交換工事	2,000
天日乾燥床改修工事	4,000
第2浄水場ろ過出口浄水濁度計設置工事	4,800
第2浄水場薬品注入制御盤交換工事	4,500
第2浄水場計装機器改修工事	3,900
第2浄水場ろ過流量計交換工事	1,600
第2浄水場表洗弁及び汚泥引抜ポンプ交換工事	4,500

*配水管布設工事(191,800千円)は省略しました。